

2009 年度 全学部生対象

立命館・UBC ジョイント・プログラム募集要項

1. プログラムの趣旨、概要

アウトライン	立命館大学とカナダのバンクーバーにあるブリティッシュ・コロンビア大学(以下、UBC)が共同で開発した独自のカリキュラムに基づき、学力と語学力の向上とともに、カナダでの生活体験を通して国際人として成長することを目指したプログラムです。 2 回生を中心に 100 名(APU 学生含む)が参加し、UBC で言語教育科目、カナダ研究、コア科目、および UBC の正規科目を学ぶとともに、「立命館・UBC ハウス」をはじめとするキャンパス内の寮で UBC 学生と共同生活を送ります。															
募集人数	100 名(ただし、APU 生若干名を含む総数)															
留学期間	留学期間は 2009 年 8 月末 / 9 月初旬 ~ 翌年 4 月下旬の約 8 ヶ月間です。学期はターム 1(9 月 ~ 12 月)とターム 2(翌年 1 月 ~ 4 月)の 2 つに分かれています。本学の学年暦では後期セメスター、UBC の学年暦では正規の 1 学年間に相当します。															
学籍上の取扱い	UBC への派遣期間中、学籍は「留学」となり、在学年数に算入されますので、4 年間での卒業が可能です。しかし、派遣時 3 回生以上の場合では、取得単位との関係で 4 年間では卒業できないことがありますので、事前に綿密な履修計画を立ててください。 また、就職活動が早期化していますので、将来計画や就職活動時期等についてよく考えて応募してください。															
宿舎	「Ritsumeikan-UBC House」「Totem Park」「Place Vanier」「Fairview Crescent」「Walter Gage」等、キャンパス内の寮(Residence)にて UBC 学生と共に生活します。例えば、「Ritsumeikan-UBC House」は 4 人部屋、それぞれベッドルーム(個室)と、共同で利用するキッチン、リビングルーム、バス、トイレがあります。その他、建物の中にはコンピューターラボ、多目的ホール、和室、ランドリーがあります。															
現地での支援体制(プログラム・オフィス)	Ritsumeikan-UBC House 内にプログラムオフィスをおき、本学からコア科目担当の教員 1 名と、職員 1 名を派遣しています。UBC 側の教職員と協力して、期間中の勉学及び生活上の指導・援助を行います。また、前期セメスターの成績発表、3 回生演習の事前登録、奨学金申請や就職情報提供等、現地で学生をサポートします。															
カリキュラム <2008 年度>	立命館大学と UBC が共同で開発したカリキュラムに基づき「言語教育科目」、「コア科目」、「カナダ研究」などを学び、アカデミックな英語力と学力向上を目指します。なお、TOEFL®スコアや学業成績等の基準を満たせば、各自の興味・関心・専攻に応じて、UBC のその他の正規開講科目(専門科目)を受講する道も開かれています。 < 2008 年度開講時 / カリキュラム > 【開講科目】単位数は、本学基準による読み替え後の単位数にて記載															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>言語教育科目 LLED</th> <th>カナダ研究 ICS</th> <th>コア科目 ASTU</th> <th>その他 (単位認定対象外)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ターム 1</td> <td>3 科目 (13 単位)</td> <td>1 科目 (4 単位)</td> <td>- - -</td> <td>DIS などの自主学習</td> </tr> <tr> <td>ターム 2</td> <td>2 科目 (10 単位)</td> <td>- - -</td> <td>2 科目 (8 単位)</td> <td>- - -</td> </tr> </tbody> </table>		言語教育科目 LLED	カナダ研究 ICS	コア科目 ASTU	その他 (単位認定対象外)	ターム 1	3 科目 (13 単位)	1 科目 (4 単位)	- - -	DIS などの自主学習	ターム 2	2 科目 (10 単位)	- - -	2 科目 (8 単位)	- - -
	言語教育科目 LLED	カナダ研究 ICS	コア科目 ASTU	その他 (単位認定対象外)												
ターム 1	3 科目 (13 単位)	1 科目 (4 単位)	- - -	DIS などの自主学習												
ターム 2	2 科目 (10 単位)	- - -	2 科目 (8 単位)	- - -												
	DIS (Directed Independent Study) : 教員の指導のもとで行う自主学習															

	説明会開催(予約不要・参加自由)	★留学相談ブース設置開始★ 11月中旬より、留学経験学生による 留学相談ブース開始予定!! 詳しくは国際センターHPで確認して下さい!!
衣笠 キャンパス	10月27日(月)18:00~19:30 @存心館702 10月31日(金)18:00~19:30 @恒心館730	
BKC	10月27日(金)18:00~19:30 @コア・リング C305 11月4日(火)18:00~19:30 @コア・リング C107	

<p>科目の概要 <2008 年度></p>	<p>*言語教育科目 (Language & Literacy Education : LLED) *</p> <p>「英語で学び考える力」を養うことを目的とした科目。講義・チュートリアル(*)から構成。20 人程度の小クラス編成。</p> <p>チュートリアル:TA(大学院生)が中心となって行うディスカッション</p> <p>Term1 では 3 科目受講(LLED200(必修)は 3 単位・1 科目 5 単位)</p> <p>LLED200: Introduction to Writing in Academic and Professional Registers LLED210: Introduction to Analyzing Meanings of Images in Texts LLED211: Field Research in Social Processes of Inclusion and Exclusion LLED212: Introduction to Language Communities and Variation in Language Practices LLED213: Introduction to Intercultural Communication and Socialization in Multicultural Contexts</p> <p>Term2 では 2 科目受講 1 科目 5 単位</p> <p>LLED220: Introduction to Translating in a Globalized Society LLED221: Language Maintenance and the Integration of Immigrants in Canada LLED222: Introduction to Public and Private Language Practices in a Globalized Society LLED223: Introduction to the Nature of World Englishes</p> <p>*カナダ研究 (Introduction to Canadian Studies : ICS) *</p> <p>カナダに関する入門コース。</p> <p>カナダの文化・社会・経済問題等テーマ別にクラス編成。Term1 に講義及びチュートリアルから構成。 UBC では単位取得の対象とはなりませんが、本学では単位取得の対象となります。(4 単位)</p> <p>*コア科目 (Arts Studies : ASTU) *</p> <p>Term2 に UBC 選択科目として開講。</p> <p>授業(週 3 時間)及びチュートリアル(週 1 時間)。科目の概要は以下のとおり。(各科目 4 単位)</p> <p>- ASTU201:「異文化間コミュニケーション」 異文化間の理解やコミュニケーションの手段、形態、内容、歴史的変遷を中心として、比較文化論的内容を含む。</p> <p>- ASTU202:「環太平洋研究」 カナダ、日本、環太平洋圏に関する地域研究。経済、政治、社会等の諸側面から考察。 本学と UBC 教員各 1 名が共同で担当。</p> <p>*UBC 選択科目 (Electives) *</p> <p>UBC の正規開講科目(専門科目)から各自の専門・関心に依りて受講。 受講するためには UBC の定める受講資格を満たすことが必要。 UBC で取得した単位は、所定の基準に基づいて本学での取得すべき科目の単位として評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 前期受講の場合:ICS の代わりに 1 科目受講 ■ 後期受講の場合:LLED の代わりに 1~2 科目受講
<p>事前研修</p>	<p>2009 年度前期セメスターに事前研修を各キャンパスで実施します。内容は「UBC・JP 作文」(前期集中 2 単位)と「オリエンテーション」(原則週 1 回)です。</p> <p>事前研修は、英語運用能力の向上やプログラムに対する理解を深める目的で実施しますので、必ず履修しなければなりません。出席状況や受講態度が悪い場合には派遣を取り消します。</p> <p>英語力の向上に向けて、2009 年 2 月下旬~3 月中旬に、CLA(言語習得センター)が実施予定の「TOEFL®講座」(費用は自己負担)の受講を奨励しています。詳細は、CLA までお問い合わせください。</p>

<p>Early Arrival プログラム</p> <p>参加希望者 のみ</p>	<p>会話能力の向上を目指したいという学生の要望を受けて、UBC でのプログラム開始までの期間を利用した Early Arrival プログラムを実施しています。参加は希望者のみで、費用は自己負担(下記参照)となっています。2008 年度はコースマウンテンコースが開講され、バンクーバーから北に車で約 2 時間行ったところにあるウイスラーにて語学学校に通いながら 8 月初旬より約 3 週間滞在(ホームステイ)しました。</p> <p style="text-align: right;">2009 年度の実施詳細については未定です。</p> <p><参加費内訳(2008 年度実績)></p> <table border="1" data-bbox="435 459 1366 734"> <thead> <tr> <th>費用科目</th> <th>参加費(単位:円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>航空運賃差額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>プログラム参加費: ホームステイ費(3食付)・授業料・一部のアクティ ビティ費・送迎費</td> <td>196,350</td> </tr> <tr> <td>海外旅行保険差額</td> <td>6,818</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>203,168</td> </tr> </tbody> </table>	費用科目	参加費(単位:円)	航空運賃差額	0	プログラム参加費: ホームステイ費(3食付)・授業料・一部のアクティ ビティ費・送迎費	196,350	海外旅行保険差額	6,818	合計	203,168					
費用科目	参加費(単位:円)															
航空運賃差額	0															
プログラム参加費: ホームステイ費(3食付)・授業料・一部のアクティ ビティ費・送迎費	196,350															
海外旅行保険差額	6,818															
合計	203,168															
<p>2 年目派遣 プログラム</p>	<p>2 年目派遣プログラムは若干名の枠であり、また参加資格を得る為には 1 年目プログラム終了時に一定の成績基準等を満たしている必要があります。一部の学部では 2 年目のプログラムに参加することにより、4 年間での卒業が困難になる場合がありますので、事前に学部事務室で履修計画について十分に相談しておいてください。</p> <p>詳細は、合格者に対して行う事前研修の中で発表します。</p> <p><派遣例> 帰国時期については、3 つのパターンより任意選択可</p> <table border="1" data-bbox="491 1055 1361 1294"> <thead> <tr> <th>UBC</th> <th>開講期間</th> <th>学籍上の留学期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Term1&Term2 (UBC・JP)</td> <td>9月～4月</td> <td>2009 年度後期</td> </tr> <tr> <td>Summer</td> <td>5月～7月</td> <td>2009 年度後期 + 2010 年度前期</td> </tr> <tr> <td>Term1</td> <td>9月～12月</td> <td>2009 年度後期 + 2010 年度前・後期</td> </tr> <tr> <td>Term2</td> <td>1月～4月</td> <td>2009 年度後期 + 2010 年度前・後期</td> </tr> </tbody> </table>	UBC	開講期間	学籍上の留学期間	Term1&Term2 (UBC・JP)	9月～4月	2009 年度後期	Summer	5月～7月	2009 年度後期 + 2010 年度前期	Term1	9月～12月	2009 年度後期 + 2010 年度前・後期	Term2	1月～4月	2009 年度後期 + 2010 年度前・後期
UBC	開講期間	学籍上の留学期間														
Term1&Term2 (UBC・JP)	9月～4月	2009 年度後期														
Summer	5月～7月	2009 年度後期 + 2010 年度前期														
Term1	9月～12月	2009 年度後期 + 2010 年度前・後期														
Term2	1月～4月	2009 年度後期 + 2010 年度前・後期														

各プログラムの詳細は、衣笠国際センター・BKC 国際センターで配付する別紙資料や、国際センターホームページ http://www.ritsumeijp/cger/index_j.html をご覧ください。

2. 学籍・単位

学籍上の留学期間について

「学籍上の留学期間」とは立命館の学年暦に合わせて学歴を「在学」から「留学」に変更する期間で、この期間における立命館大学での履修はできません。UBC ジョイントプログラム参加者(2 年目プログラム・サマープログラムは除く)の本学における学籍上の留学期間は 2009 年 9 月 26 日～2010 年 3 月 31 日 となっています。

単位取得について

UBC で取得した単位は、所定の基準に基づいて本学での取得すべき科目の単位として評価します。

単位の評価の対象となるのは、言語教育科目、カナダ研究、コア科目、UBC 選択科目(正規開講科目)です。単位の評価については、学部によって異なりますので、3 月下旬に発表される「履修要項」で確認のうえ、不明な点は各学部事務室に問い合わせてください。なお、在学中に他大学(海外の大学、編入元の大学、大学コンソーシアム京都など)で履修した単位の本学での認定は 60 単位を上限としており、UBC での取得単位もこれに含まれます。

3. 参加費用および奨学金

費用科目	2008 年度参加費 (円)	個人負担となる 諸経費	2008 年度支払スケジュール		
			時期	内容	金額
UBC 実習料	460,150	パスポート取 得費用、 派遣先での 個人行動費、 食費、 日本国内の 交通費等	合格後	1次納付金	350,000
航空運賃	280,000		5月上旬	寮費	\$50
ビザ等手続き費用	15,250		6月上旬	寮費	\$700
海外旅行保険料	77,602		7月中旬	2次納付金	531,282
カナダ滞在時保険料	31,653		9月上旬	Student fees	\$469.94
TOEFL-iTP 受験料(3回)	9,227		10月中旬	寮費	\$2,172.93
寮費(Rits House の場合)	491,925		1月上旬	Student Fees	\$95.00
Student Fees	59,318		1月上旬	寮費	\$1,762.07
その他	7,400				
合計	1,432,525				
寮費・Student Fees は 1CAN\$=105 円で換算				WEB にてクレジット カードで直接 UBC へオ ンライン支払い	

*** 合格者は発表後、所定の期間内(1週間程度)に申込金(35万円)を支払い、残金は費用確定(7月中旬頃)後に納付します。**昨年度費用はあくまで参考です。参加費は現地の授業料や物価水準、為替相場等によって変動します。**辞退期限以降にキャンセルした場合は、プログラム費用の一部または全額を負担していただきます**

奨学金	
< UBC・JP奨学金A >	派遣者全員に給付(30万円)。
< UBC・JP奨学金B >	派遣後 Term1 の成績をもとに選考のうえ給付(10万円×20名)
< UBC・JP奨学金C >	2年目派遣プログラム参加者に給付(学費の2分の1相当額×10名以内)

4. 応募条件

プログラムの趣旨・目的を理解し、現地での学習に意欲を持ち、真摯にプログラムの学習に取り組む学生。

全学部全回生。ただし、原則各学部の現1回生(派遣時2回生)。

現2回生以上の場合は、就職・進学や卒業とのかかわりについて十分留意すること。

大学院生及び、既に同期間の留学プログラムに派遣が予定されている学生は応募資格がありません。

応募時に TOEFL ITP/PBT450(iBT45) 点以上取得している者。

いずれも2007年1月以降実施のもののみ有効

5. 応募方法、参加者選考について

1) 応募書類・提出物 : ペン書きし、以下 ~ の順にそろえて左上をホチキスでとめ、提出すること。

応募時に提出するもの	
	2009 年度 立命館・UBC ジョイント・プログラム応募提出書類チェックリスト
	2009 年度 立命館・UBC ジョイント・プログラム申込書
	2009 年度 立命館・UBC ジョイント・プログラム申込レポート *ワープロ作成可、別紙をつける場合は申込レポートにその旨を記入すること。 別紙は A4 サイズで、学部・学生証番号・氏名・「UBC・JP」を冒頭に明記
	累積 GPA 記載の成績通知表 (2008 年度前期のもの)のコピー (A4 に縮小のこと)
	TOEFL®-ITP スコア(TOEFL®-PBT 可)、TOEFL®-iBT スコアのコピー (2007 年1月1日以降のもの) A4 用紙にて、余白に学部・学生証番号・氏名・「UBC・JP」と記入してください。
	2009 年度 立命館・UBC ジョイント・プログラム応募書類受領票
応募以降に提出するもの	
	パスポートのコピー (顔写真のあるページ) 第1回合格者ガイダンス(2009 年 1 月 8 日)にてパスポートコピーを提出してもらいますので、それまでに取得・更新しておいてください。

2) 選考と合格後手続き等

1 次選考	書類審査
応募書類 受付期間	2008 年 11 月 10 日(月) ~ 2008 年 11 月 17 日(月) 17:30
受付窓口	衣笠国際センター(明学館 1 階)または BKC 国際センター(アクロスウイング 1 階) (窓口を閉鎖している時間は受け付けません。事前に確認してください。)
1 次選考 結果発表	2008 年 12 月 3 日 (水) 13:00 衣笠国際センターおよび BKC 国際センター掲示板上にて発表 1 次選考通過者には、各キャンパスで面接を実施します。1 次選考結果発表後、速やかに各キャンパス国際センター窓口で面接日時の予約を入れてください。予約は先着順です。面接受付期間内(2008 年 12 月 3・4 日)までに予約を入れない場合及び指定された面接日時に面接を受けなかった場合は失格となります。 面接実施期間:2008 年 12 月 8 日(月)~2008 年 12 月 11 日(木)(予約制、先着順)
2 次選考	面接 (1 次選考合格者のみ) 1 次選考結果、2 次選考結果を総合的に評価して、可否を決定します。
面接予約 受付期間	2008 年 12 月 3 日(水)13:00 ~ 2008 年 12 月 4 日(木)17:30
面接実施期間	2008 年 12 月 8 日(月)~12 月 11 日(木) (予約制、先着順)
面接実施場所	面接予約時に連絡します。
合格者発表	2009 年 1 月 8 日 (木) 17:00 衣笠国際センターおよび BKC 国際センター掲示板上にて発表
第 1 回合格者 ガイダンス	2009 年 1 月 8 日(木) 18:00~19:00 衣笠: 恒心館 730 / BKC: アドセナリオ A208 合格者は必ずガイダンスに出席してください。
辞退期限・1 次申 込金納入締切	2009 年 1 月 15 日(木) 11:30 まで

6. 参加決定後のスケジュール<予定>

2009年1月8日 17:00	派遣合格者発表(衣笠・BKC 国際センター掲示板)
2009年1月8日 18:00~19:00	第1回合格者ガイダンス(衣笠・恒心館 730、BKC、アドセミナリオ A208)
2009年1月8日~1月15日	辞退期間
2009年1月15日 11:30まで	辞退締切 1次納付金(350,000円)支払い期限
2009年2月上~下旬	事前研修クラス Placement Test
2009年3月中旬	第2回合格者ガイダンス
2009年3月下旬	2008年度成績確認後、正式派遣確定
2009年度前期セメスター	事前研修 事前ガイダンス

事前研修には、「UBC・JP Academic Reading and Writing(週2コマ)」「(前期集中2単位)」と「オリエンテーション(週1コマ)」があり、参加者は全員、履修が義務付けられています。事前研修の参加・取組状況等によっては、参加・奨学金給付を取り消す場合があります。

7. 確認事項

- 1) 本学が指定する往復の航空便の利用および本学が指定する海外旅行傷害保険への加入を義務付けます。また、本学の許可なしに留学期間の延長、短縮はできません。
- 2) 渡航に必要なビザ・パスポート等が所定の期間内に取得できない場合は、プログラム参加を辞退していただきます。第1回合格者ガイダンス(2009年1月8日)の際にパスポートのコピーを提出してもらいますので、それまでにパスポートの取得・更新をしておいてください。
- 3) プログラム参加には定期健康診断を受診していることが必要です。受診していない方や、健康上の不安がある場合は、必ず保健センター医師に相談してください。また、現地での健康管理は各自で行ってください。
- 4) 大学の指示に従わない、必要な書類を提出しない、渡航前ガイダンスに参加しないといった行動をとる場合は、プログラムへの参加を辞退していただく可能性があります。
- 5) 現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになります。現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。日本および現地の法令・規則を遵守し、立命館大学及び現地の教職員の指示に従ってください。
- 6) 学生の安全を最優先に考える観点から、学生の派遣にあたり、「世界情勢の緊迫」等への対応によって、研修を中止する場合があります。天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の激変・テロ、その他不可抗力的な事態によって、プログラムの変更や中断を余儀なくされた場合であっても、立命館大学に対して一切の費用の払い戻し、損害賠償を要求しないこと。
- 7) 2009年度前期セメスターに事前研修を実施します。内容は「UBC・JP Academic Reading and Writing」(前期集中2単位)と「オリエンテーション」(週1回)です。事前研修は、必ず履修しなければなりません。2009年度の学業成績、事前研修の参加・取組状況等によっては、参加・奨学金給付を取り消すことがあります。
- 8) 寮費等の支払いにはクレジットカード(学生本人またはご家族の名義 VISA または MasterCard)が必要となります。4月下旬までに取得をして下さい。(カード利用限度額に注意して下さい。)
- 9) 奨学金受給者が次の各号のいずれかに該当した場合は奨学金の返還を求めます。
 - (1) 学籍を失ったとき
 - (2) 休学したとき
 - (3) プログラムの参加を取りやめたとき
 - (4) 成績が著しく不振のとき
 - (5) 「学生賞罰規程」による懲戒処分を受けたとき
 - (6) プログラムの出願書類に虚偽の申告をしてプログラム参加者となったことが判明したとき
 - (7) その他奨学金の趣旨に著しく反する行為があったとき
- 10) その他プログラムで定める遵守事項に従うこと。

8. その他

立命館大学授業料について

プログラム参加費とは別に立命館大学後期学費も納入する必要があります。

プログラム中の行動について

このプログラムは現地での科目履修や生活を通しての学習を目的としています。よって、プログラム参加中は真面目な態度で学ぶことに努めなければなりません。また、両大学の教職員の指示に従い、学生として品位ある態度を取らなければなりません。プログラム参加者として著しく不適切な行動・態度があった場合には、期間中であっても日本への帰国を命じることもあり得ます。

また、プログラム中は、車両の運転、免許取得等は認めていません。個人留学ではなく、プログラム参加者の1人として留学しているという自覚を常に持つことが求められます。

副専攻について

BKC 副専攻：UBCジョイント・プログラムとBKC副専攻・ビジネス英語コミュニケーションコース(経済・経営)、英語コミュニケーションコース(理工)は同時に履修することが可能です。

衣笠副専攻：UBCジョイント・プログラムとの同時履修はできません。

詳細は所属学部にお問い合わせください。

帰国後の受講登録について

帰国は翌年4月下旬～末頃になります。よって、帰国年度の受講登録では、事前登録科目の一部や定員を設けている科目など受講できない場合があります。(エクステンション講座等の非正課開講科目についても同じ)

教職課程受講者について

留学中は教職課程科目の履修ができませんので、教職課程履修者については、かならず事前に所属学部事務室に相談し、履修計画を立てて応募してください。教育実習や介護等体験に関する理由による留学中の一時帰国は認めません。

帰国後の就職活動について

派遣時3回生には現地オフィスでも就職情報の提供等一定の援助は行いますが、進路については各自が自覚と責任をもって考え、就職情報収集に努めてください。渡航前に余裕を持って各自キャリアセンターにてカウンセリングを受けることを強く推奨します。

9. 保健センターからのお知らせ -留学前に麻疹(はしか)ワクチンを-

2007年度、大学生を中心に麻疹(はしか)が流行しました。

麻疹(はしか)は予防接種でしか予防することができません。2回接種しなければ免疫力が低下することがあるため、罹った事がある人以外は2回目の接種をしておく必要があります。

「日本は麻疹(はしか)の輸出国である」と国際的にも非難されています。

みなさんは、留学に出るまでに必ず2回目のワクチンを接種しておいてください。

また、地域によっては麻疹(はしか)以外にも予防接種をしておいたほうが良い場合があります。下記 URL を参照の上、早目に計画的に接種するようにしてください。

< 参照 > <http://www.forth.go.jp/>

以上

2009年度 立命館・UBCジョイント・プログラム応募書類提出チェックリスト

学部		学科		専攻(回生)
(文理総合・国際)インスティテュート ()インスティテュート()プログラム <small>該当学生のみ</small>				
フリガナ		学生証 番号		
氏 名				
応募プログラム	2009年度 立命館・UBC ジョイント・プログラム			

2009年度立命館・UBC ジョイント・プログラムに応募しますので、以下の書類を提出します。

《提出書類一覧》

* 提出する書類を点検のうえ「**本人確認欄**」に**チェックをつけて提出し**、衣笠国際センターもしくはBKC国際センターで確認をうけてください。不備がある場合は受領されません。

提出書類		本人 確認欄	事務局 確認欄	備 考
	2009年度立命館・UBCジョイント・プログラム 応募書類提出チェックリスト			本票
	2009年度立命館・UBCジョイント・プログラム申込書			
	2009年度立命館・UBCジョイント・プログラム 申込レポート			
	累積GPA記載の成績通知表のコピー (A4に縮小のこと) (2008年度前期のもの)			
	TOEFL®スコア証明書のコピー(A4サイズ) TOEFL®-ITP (PBT)450以上 又はTOEFL®-iBT45点以上取得者 いずれも2007年1月以降実施のもののみ有効			
	2009年度立命館・UBCジョイント・プログラム応募書類共通受領票			

<書類はペン(黒)書きのこと>

* 本票は、他の提出書類(すべてA4サイズ)とともに、
から の順番に並べて、ホッチキスでとめて提出してください。

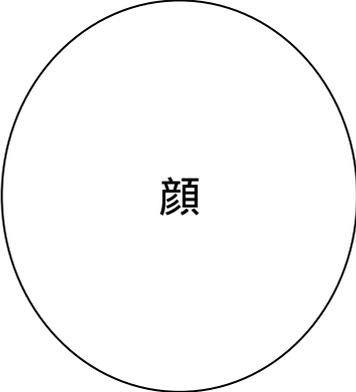
2009年度 立命館・UBCジョイント・プログラム申込書

募集要項を熟読し、プログラムの趣旨・目的を理解した上で、 以下のプログラム・コースへの参加を希望いたします。						(事務局使用欄) Access No.	
2009年度 立命館・UBCジョイント・プログラム							
(余白)							
学部		学科	(文理総合・国際)インスティテュート <small>該当学生のみ</small>				
学生証 番号		回生	()インスティテュート <small>該当学生のみ</small> ()プログラム				
フリガナ			男・女	生年 月日	19 年 月 日生 (満 歳)	出生地	
氏名							
現住所	フリガナ 〒 -						
E-Mail *合格者のRainbow メールアドレスは連絡 用メーリングリストに 登録します。	Rainbow (本学より付与され、 たE-Mailアドレス)		@	電話 番号	自宅:() -		
	携帯電話 :		@		携帯:() -		
帰省先	フリガナ 〒 - 電話番号: () -						
海外渡航または留学プログラム参加歴 ・立命館の留学プログラムに参加し単位認定をうけたことがある。(あり・なし) 「あり」の場合プログラム名・コース名、参加年度を記述 ・その他の海外渡航または留学プログラム参加(あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述。但し旅行は除く。				他の留学プログラムとの併願 (あり・なし) 「あり」の場合、プログラム名・コース名を具体的に記述 資格(語学検定等を含む) TOEFL® 点 (種類) TOEIC® 点 (種類) その他			
パスポート	あり	有効期限 (年 月 日)	その他				
	なし	取得予定 (年 月 日)					
	なしの場合、国籍を記入 ()						
健康面での不安(アレルギー等含む)がある。(あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述 選考には影響しません。				サークル活動 その他(書道・日本舞踊・生け花等の文化活動など)			
学内の定期健康診断を受診しましたか？				受診した 受診していない			

<書類はペン(黒)書きのこと>

パスポートのコピー < 指定用紙 >

ここにパスポートのコピー (顔写真のページ < 見開き >) を
貼り付けてください。



顔

志望プログラム名 コース名	2009年度立命館・UBCジョイント・プログラム
------------------	--------------------------

学部		学科	
学生証 番号		回生	
フリガナ			男・女
氏名			

当個人情報、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報についてのみ提供されます。

< 書類はペン書き (黒) のこと >

2009年度立命館・UBCジョイント・プログラム応募書類受領票(事務局控え)

学部 様 (学生証番号)

2009年度立命館・UBC ジョイント・プログラムの応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

1次選考結果発表日 2008年12月3日 (水) 13:00 (衣笠・BKC国際センター掲示板にて)

1次選考通過者には、各キャンパスで面接を実施します。1次選考結果発表後、速やかに各キャンパス国際センター窓口で面接日時を予約を入れてください。予約は先着順です。面接受付期間内(2008年12月3・4日)までに予約を入れない場合及び指定された面接日時に面接を受けなかった場合は失格となります。なお、面接は2008年12月8日(月)～2008年12月11日(木)(予約制、先着順)に実施する予定です。

受領日 年 月 日
衣笠国際センター・BKC国際センター受付印

担当:

<書類はペン(黒)書きのこと>

----- 切り取り線 -----

2008.10.21Ver.1 衣笠国際センター・BKC国際センター

2009年度立命館・UBCジョイント・プログラム応募書類受領票(本人控え)

学部 様 (学生証番号)

2009年度立命館・UBC ジョイント・プログラムの応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

1次選考結果発表日 2008年12月3日 (水) 13:00 (衣笠・BKC国際センター掲示板にて)

1次選考通過者には、各キャンパスで面接を実施します。1次選考結果発表後、速やかに各キャンパス国際センター窓口で面接日時を予約を入れてください。予約は先着順です。面接受付期間内(2008年12月3・4日)までに予約を入れない場合及び指定された面接日時に面接を受けなかった場合は失格となります。なお、面接は2008年12月8日(月)～2008年12月11日(木)(予約制、先着順)に実施する予定です。

受領日 年 月 日
衣笠国際センター・BKC国際センター受付印

担当: